

思いを伝え、進んでチャレンジ、みんな仲良く かがやけ太田の子

4月号 平成20年4月7日



学校だより

横浜市立太田小学校

『人とのかかわりを大切に』

こうちょう なるもと としこ
校長 鳴本 敏子

「ご入学、ご進級おめでとうございます。」

桜の花が満開に咲くこの季節、学校は、新しく入学してきた新一年生の緊張した瞳や学年が上がり、新しいクラス、新しい先生に出会い新たな期待や希望に満ちた瞳がきらきらと輝く、1年の中で最もまぶしく活気に溢れます。

太田小学校では48名の新一年生を迎え、全校児童339名で平成20年度をスタートしました。今年度で創立136周年を向かえる歴史ある学校ですが、戦後初めて改正された教育基本法及び学校教育法で示された新しい教育の方向を踏まえて、横浜の目指す教育が示され、そのことを受けて子ども達の実態や保護者の願い等を重ね合わせ新しい教育に全教職員で精一杯取り組んでいきたいと思っています。

さて、人との間と書いて「人間」という言葉があります。人との間がうまくいってこそ人間であると言われます。人との間がうまくいくためには、良い人間関係づくりが大切です。そこで、お互いのよいところを認め合って、助け合う心を育む必要があるわけです。このことは、どのような人にも分け隔てなく接することのできる人間尊重の精神を育てることに繋がります。この心は学校だけでなく、日常の家庭生活の中で育てられることも大きいと思います。アメリカ先住民の教えの中に、【批判の多い家庭に育った子は、人を非難ばかりする】また【仲間の愛で育った子は、世界に愛を見つける】という子育ての教えがあります。我が子はもちろん、人の子も同じように、伸びようとする意欲を育て、愛情を注ぐことが大切なのではないかと思っています。そこから、自他共に愛し助け合うことのできる子ども「人間」が育つと確信しています。今年度も太田小学校の学校目標である『思いを伝え合い・進んでチャレンジ・みんな仲良く かがやけ太田の子』を目指していききたいと思います。よろしくお願ひいたします。

太田小学校教育目標

自分らしさを発揮し、自分の思いや願いを豊かに表現できるようにする。(個性)

自分で考え判断し、進んで行動できるようにする。(自立)

人や自然との豊かなかかわりを通して、互いに認め合い、地域社会の一員として育ていくようにする。(共生)

思いを伝え

進んでチャレンジ

みんな仲良く

＜めざす姿＞
進んであいさつする子
しっかり発表する子

みんなのために活動する子
自分から学習に取り組む子

いじめや仲間はずれをしない子
友だちの良いところを見つける子

かがやけ太田の子

平成 20 年度の太田小学校教職員

学校長 鳴本 敏子		副校長 和泉 良雄	
	1 組	2 組	学習ルーム
1 年	清水 三千枝	金城 友美	柴田 冬子 佐藤 晶彦 大野真寿美
2 年	中村 有希	後藤 弥生	
3 年	足立 一明	中田 香織	
4 年	新保 智洋	木内 智恵	
5 年	富田 治郎	鈴木 康弘	
6 年	吉永 篤司	松下美智子	
	音 楽 小杉 佳子	図工担当講師	別井 靖子
	少 人 数 西澤久美子	養 護 教 諭	村野みどり
	事務職員 清田真理子	産 休	村上 佑美
	初任者担当 小坂 高市	永田小より週 1 日派遣	
	稲生久美子	永田台小より週 1 日派遣	
	栄 養 士 山川 敦子 (西尾 恭子)	藤木小より週 1 日派遣	
国際理解教室講師	ハリマ マユミ		
市	技能吏員 (技術員) 安田 政子	秋元 勝美	
職員	技能吏員 (調理員) 柴田ひろみ	小池 清美	

教室 配 置 図